

事業名： 但馬ダンスフェス

団体名： 但馬ダンスフェス実行委員会

1 事業内容

日時 6月 17日 土曜日 9時～17時 第一回但馬ダンスフェス(老若男女参加型・地域交流ダンス発表会)

11月 18日 土曜日、19日 日曜日 9時～17時 第一回但馬ダンスフェス ダンスWS

(海外のストリートダンスストッププレーヤーを招待してのダンスワークショップ&ダン交流会)

場所 養父市 ビバホール(6月) 養父市 YBfab (11月)

内容 ダンスを通じた多世代×地域交流イベント、ダンスを通じた国際交流

【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
6月8日	全体会議	zoom	5人
6月9、12日	実施内容精査、関係団体との調整	zoom	8人
6月17日	ダンス交流イベント 本番/反省会	ビバホール/zoom	約200人/10人
9月7日	11月イベント企画 全体会議	zoom	5人
9月28日	出演団体確認・実施内容精査	zoom	10人
10月12日	全体会議	zoom	5人
10月26日、 11月2日	実施内容精査、関係団体との調整	zoom	9人/10人
11月15～17日	海外講師との作品作成・打合せ	FOCUS DANCE STUDIO	3人
11月17日	実施内容精査、関係団体との調整	zoom	10人
11月18、19日	ダンス交流イベント 本番	YBfab	約50人/約60人
11月20日	海外講師との課題確認・反省会/反省会	FOCUS DANCE STUDIO /zoom	3人/10人
11月30日	全体会議 年度反省と次年度計画	zoom	5人
12月7日	今年度活動報告資料作成	zoom	6人
12月14日	今年度活動報告資料作成、次年度実施計画、 内容精査	zoom	8人

2 事業の効果

(1) 団体（組織）内の効果

初めての団体、初めてのイベント企画・運営の一年であったため、企画の段階では想定できていなかった反省点を確認できたことは大きな収穫であった。

また、団体が新しく、それぞれの人脈や知識にも限りがある中、これから他団体様や地域で活躍されている方々との繋がりづくりが必要である。そのための一歩として、認知度向上にむけた工夫に取り組むことができた。映像を活用した後に残せる・共有できるモノ創りも一つである。地域ケーブルテレビへの映像持ち込みなど、地道な方法にも尽力したが、その範囲を但馬全域に拡大し、実行していくマンパワー確保が必要であり、地道な方法での広報活動の重要性について共通認識を持つことができた。

(2) 地域への波及

活動の様子や参加者さまの様子を映像にまとめ、地域ケーブルテレビ局に作成した映像の持ち込み放送をお願いしたこと、SNSでの映像活用により、広く地域のみなさまにイベントを知っていただくことが可能となり、参加者（お客さま・出演者）だけでなく、当日イベントに来られなかった方も含めて、様々な方がSNS上での映像コンテンツにより、イベント終了後も長く楽しんでいただくことが可能となった。「イベント当日のその瞬間」だけではなく、その後も楽しむことができる新しい形を一つ確立できたと考えている。また、それぞれの地域の文化祭では「地域の壁」を越えることができないが、多世代が地域を越えて集うことで、新しい「人と人」との繋がりが生まれ、その後各団体・個人が地域や学校等でのイベントで新しく協働していくなど、但馬地域内の活性化にも貢献できたと感じている。

ボランティア参加してくれた地域の高校生にとっては、普段あまり接点の無かった地域の方々や大学生と出会う貴重な経験となり、その後彼ら自身も、学校で新たに立ち上がった地域活性化プログラムに参加し、活発な活動を継続するきっかけとなったと聞いている。

海外からストリートダンス界のトッププレーヤーをお招きしたダンスWSにおいては、多様な世代の

方々が、障がいの有無や、地域や、ジャンルや、経験・活動レベルの違いを越えてダンスを通して交流し合う2日間となった。英語は不安とおっしゃっていた参加者のみなさんも、会の後半に知っている英語を駆使して交流しよう、通訳を頼らずボディーランゲージで会話しようとする積極的な姿を多く見ることができた。但馬に居ながら、世界のトッププレイヤーと今、ここで出会い、触れ合うことができる意味を多くの方に感じていただけたと思っている。

(3) 協働の相手方

海外から講師を招く以外、本イベントは但馬地域を中心として活動されている方々との協働によって作られています。理由としては、このイベント実施することで、多くの協働団体、個人さまが新たにつながり、さらに但馬内で新しいものが生まれていく「きっかけとなる場所」としての役割を担っていくためです。

公益社団法人朝来市シルバー人材センター、朝来市健康福祉大学シルバーカレッジ、株式会社ソレイユ かのん（朝来市、養父市内事業所）、ルーチェ・ゆかいな仲間たち：ボランティア活動チームによるステージ出演・舞台協力、公益社団法人養父市シルバー人材センター：ボランティア活動チームによるステージ出演、第一学院高等学校養父本校：イベント運営ボランティアスタッフ、Project Team(New Zealand)：各公演、イベント、バトル運営、Focus Dance Studio(朝来市・養父市・豊岡市)：出演者調整・舞台演出、運営協力・会場設営・講師派遣、Bambi queen ∞ (BBA キッズの会)、ジュニア体操教室(養父市、朝来市、豊岡市)：出演者サポート・舞台協力、BBAの会(養父、朝来、豊岡)：イベントでの食育プログラム担当・会場設営(ママと赤ちゃんが快適に参加できる環境整備)・舞台協力、DJ RSK：舞台使用音源の全体編集・監修、世登創太郎映像制作事務所：イベントオンライン配信サポート・映像作成・イベントSNS管理

4 今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

- ・資金確保（補助金に頼らず自立するために）→広告収入を得るシステムを構築する
- ・但馬地域で活動している他団体との関係構築→ご案内いただいているイベント等への積極加

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

- ・但馬北部との関係強化（参加者・関係者が南部が多い傾向あり）
- ・開催場所を固定せず、但馬地域内をめぐる方法の検討→広く知っていただく機会に（1年ごとに、朝来→養父→豊岡→香美町 etc. と開催拠点を移動させる）
- ・各自自治体の広報やケーブルテレビ等への地域に根差した広報、イベント周知方法の確立



5年6月17日 但馬ダンスフェス



5年6月17日 但馬ダンスフェス



5年11月18～19日 ダンスワークショップ



5年11月18～19日 ダンスワークショップ